



春爛漫の季節です！

車輪梅

<鹿島中学校 学校だより>

【平成28年4月号②】

《重点目標》 『夢の実現に向けて、主体的に行動できる生徒』

28年度のスタートにあたって 「学校経営について」

4月6日の始業式や入学式に始まり、生徒会の対面式、集会活動による集会の約束事の理解、大切な学校行事である避難訓練や交通教室、そして生徒会執行部所属の1年生2人への任命式、さらに楽しい修学旅行や遠足と、目白押しの学校運営を子供たちや先生方と展開しております。

さて、公立の中学校は、地域に在住する教育を担う重要な場であると言われていています。本校でも、改めて地域の核として、信頼される学校を目指して取り組んでまいります。特に、以下の4点を大きな柱として、重点目標の達成を目指して、今年一年間の教育活動を展開していきます。

- 生徒一人ひとりが輝き、確かな学力と豊かな心の育成に努める学校
- 教師自ら資質の向上に努め、協働して教育目標の具現化を図る学校
- 学校事故防止に努め、生徒が安全・安心に楽しく生活できる学校
- 地域に根ざし、保護者や地域の期待と信頼に応えられる開かれた学校



保護者の皆さま、並びに鹿島区の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

<始業式での話>

ウィリアム・ジェームズは、アメリカを代表する哲学者・心理学者の一人です。彼の言葉に以下のような言葉があります。

心が変われば行動が変わる
 行動が変われば習慣が変わる
 習慣が変われば人格が変わる
 人格が変われば運命が変わる

勉強や部活動でも、生徒会活動、そして人間関係においても、

あなたの心がけ次第で、運命を変えられる

ということです。進級を節目に、新たな気持ちで学校生活に取り組んでほしいです。

【今月のポイント】

躰(しつけ)とは、

礼儀や作法を
キチンと
身につけさせることです。

<入学式で、期待を込めて>

新入生一人ひとりの未来・夢を夢のままに終わらせないために、一つお話をしました。

「今この瞬間を大切にしてほしい。」

プロのラグビー選手である五郎丸歩選手が影響を受けた元全日本監督であるジョン・カーワン氏の言葉です。

「ある日のミーティングで、ホワイトボードに『過去、今、未来』と書かれていたのです。

監督に「過去は変えられるか」と問われた五郎丸は「変えられません」と答えました。次に「未来は変えられるか」と聞かれ、今度は「変えられます」と答えたそうです。

そこでカーワン監督が言われました。「違う。お前が変えないといけないのは、今だ。今現在だ。今を変えなければ、未来は変わらない」と。

入学する諸君も、新たな世界で、新たな目標や夢に向かって、「今、この一瞬一瞬を大切に生活してほしいです。明日から「(変えるのは今) この一瞬を大切に生活してください。」

皆さんには、ぜひ中学生として、「将来自分はこういう人になりたい。中学校生活をこうする。」という目標をもって、毎日毎日の中学校生活を大切にしてほしいと願います。